

令和4年度北上川下流及び江合川・鳴瀬川総合水防演習において研究成果を出展

臨時災害放送局用設備



災害対策用移動通信機器



令和4年5月29日(日)、宮城県大崎市の江合川河川公園付近において「北上川下流及び江合川・鳴瀬川総合水防演習」が開催されました。

当水防演習は、河川の出水に備え水防技術の向上及び関係機関の連携を踏まえた水防体制の強化を図るとともに、水防に対する地域住民の理解と協力を求め、水害の未然防止及び軽減に資することを目的としています。

総務省東北総合通信局は、国立研究開発法人情報通信研究機構(NICT)レジリエントICT研究センターと連携し、当水防演習の防災展において、非常災害時の支援設備や映像IoT技術による高品質映像伝送システム等を展示し、演習参加機関や一般来場者の方々に広く周知を行いました。

映像IoT技術による高品質映像伝送、自然環境計測技術体験

